

令和5年度 九州・沖縄ブロックPPP/PFI推進首長会議



1. みやき町の紹介

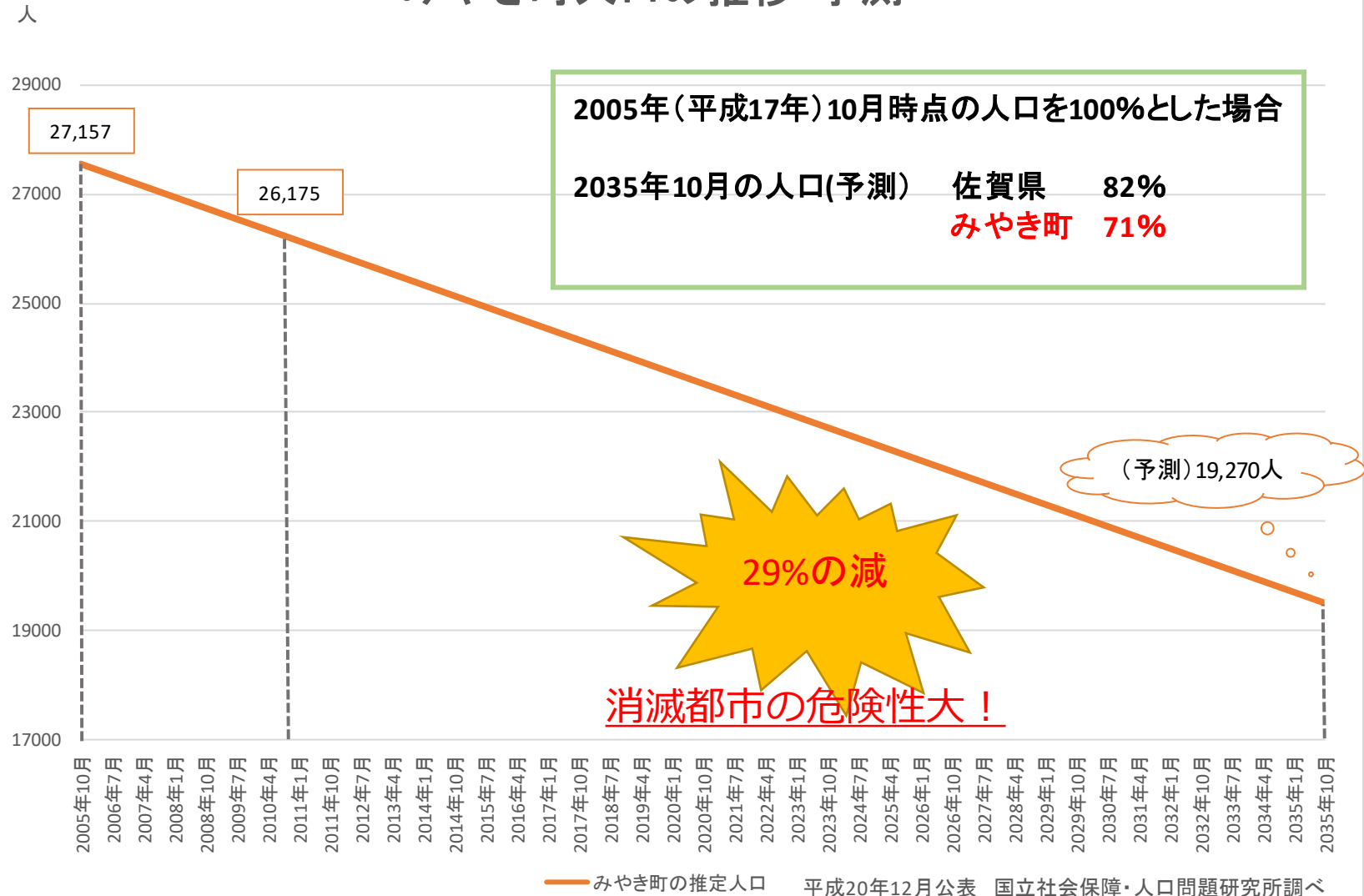
◆みやき町の概要

- ・平成17年に3町の合併により発足
- ・北部九州（**福岡県と佐賀県の県境**）に位置
- ・筑紫平野の穀倉地帯の一部
- ・生活圏として、**佐賀都市圏（約40万人）と鳥栖・久留米都市圏（約62万人）**を併せ持つ
- ・九州自動車道(鳥栖IC)、長崎自動車道(東脊振IC)まで**車で約15分**
- ・九州新幹線（新鳥栖駅・久留米駅）まで**車で約10分**
- ・昨今は、子育て世代を中心に注目を集め、**10年連続の転入超過**
- ・平成30年には**22年ぶり**となる**人口増加**を実現

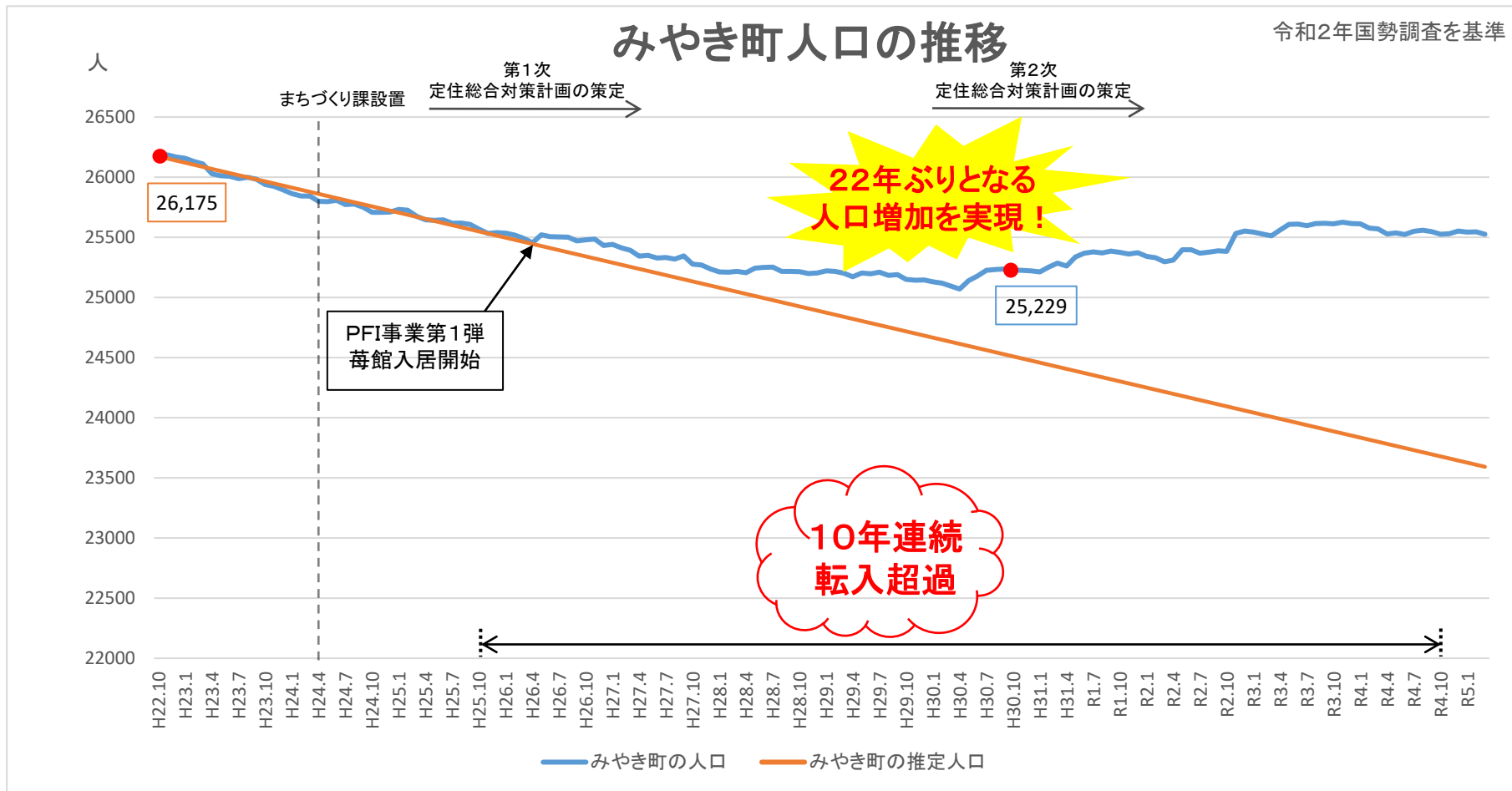


1. みやき町の紹介

みやき町人口の推移・予測



1. みやき町の紹介



2. 定住促進の取り組み

◆PFI方式による町営住宅

(地域優良賃貸住宅) の建設

* 入居資格の比較

	従来の公営住宅	地域優良賃貸住宅
収入	所得が158,000円以下	所得が158,000円～487,000円
世帯	住宅に困窮していることが明らかであること	①高齢者世帯 ②障害者世帯 ③子育て世帯 ④地域住宅計画等に定める世帯

Private Finance Initiative

* PFI方式によるメリット

- ・ 民間のノウハウや技術、資金を活用
- ・ 民間が設計・建設・維持管理・運営を一体的に担う

⇒質の高い公共サービス（維持管理）
の提供・事業コスト削減



PFI方式によって建設する町営住宅の完成予想図

みやき町
PFIで町営住宅建設

人口減対策に取り組み
三養基郡みやき町は、子
育て世代を対象とした町
営住宅を民間の資金やノ
ウハウを生かした「PFI
方式」で市武地区に建
設する。民間が設計や30
年間の維持管理を行うこ
とで町の財政的な負担を
軽減するとともに、ニー
ズに合った住宅を造るの
が狙い。来春4月からの
入居を目指す。

22日、栗山建設（鳥栖
市）など5社でつくる特
別目的会社「三根定住促
進」と契約した。鉄筋コ
ンクリート5階建ての集
合住宅で、2LDKが15
戸、3LDKが9戸。ユ
ニバーサルデザインに配
慮し、児童遊園の設置や
太陽光発電も採用する。
場所はショッピングセン
ターそばで、2252平
方メートル有地化。7月に
着工、3月に完成予定
する。事業費は約5億5
800万円。

町役場三根庁舎であ
った調印式で、末安伸之町
長「町内全3校区それ
ぞれのニーズに適した魅
力ある定住総合策推進
に力を入れていく」とあ
いさつ。栗山清規社長栗
山建設社長は「さらに
住みやすい町となるよう、
民間ノウハウを十分に生
かした提案をしてきた
い」と話した。
事業者は公募型プロポ
ーサル方式で決定し、応
募は1件だった。契約に
関する議案は6月議会に
提案する見込み。

（川崎剛）

PFI方式による町営住宅

第1弾苺館

平成25年5月23日佐賀新聞より

2. 定住促進の取り組み

◆PFI方式による地域優良賃貸住宅(集合住宅)の建設



① 苺館 (24戸) 平成26年4月 入居開始



② トマト館 (24戸) 平成27年4月 入居開始



③ オリーブ館 (59戸) 平成28年4月 入居開始



④ ひまわり館 (45戸) 平成30年4月 入居開始

平成25年度～平成29年度
計 **7棟・152戸** を整備
2LDK : 68室
3LDK : 84室

2. 定住促進の取り組み

◆地域優良賃貸住宅(集合住宅)の特徴

○メリット

- ・一定の土地で多くの世帯が入居可能
 - ⇒①過疎集落のコミュニティの活性化が望める
 - ②民間事業者の管理負担が軽減される

○デメリット

- ◎まとまった用地が必要なため、用地の選定・確保が困難
 - ⇒次弾の事業展開が難しい
- ◎入居者間のトラブル
 - ⇒子育て世帯が多いため、生活音等でのトラブルが多く
円満な解決に至らないケースが多い
- ・子育て世帯の戸建賃貸に対するニーズの増加

2. 定住促進の取り組み

◆PFI方式による地域優良賃貸住宅（戸建て）の建設

第1弾：三根庁舎南集落内戸建て定住促進住宅整備事業(計10戸)…平成30年4月 入居開始



江見A(2戸)



江見B(3戸)



本分A(5戸)

第2弾：みやき町戸建て定住促進住宅整備事業(計21戸)…令和2年4月 入居開始



本分B(4戸)



江見C(4戸)



西大島A(4戸)



姫方A(9戸)

3LDK 計31戸⇒入居開始時から常時満室

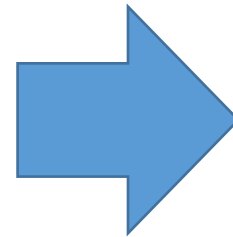
2. 定住促進の取り組み

◆空き家活用事例【江見C】

(Before)

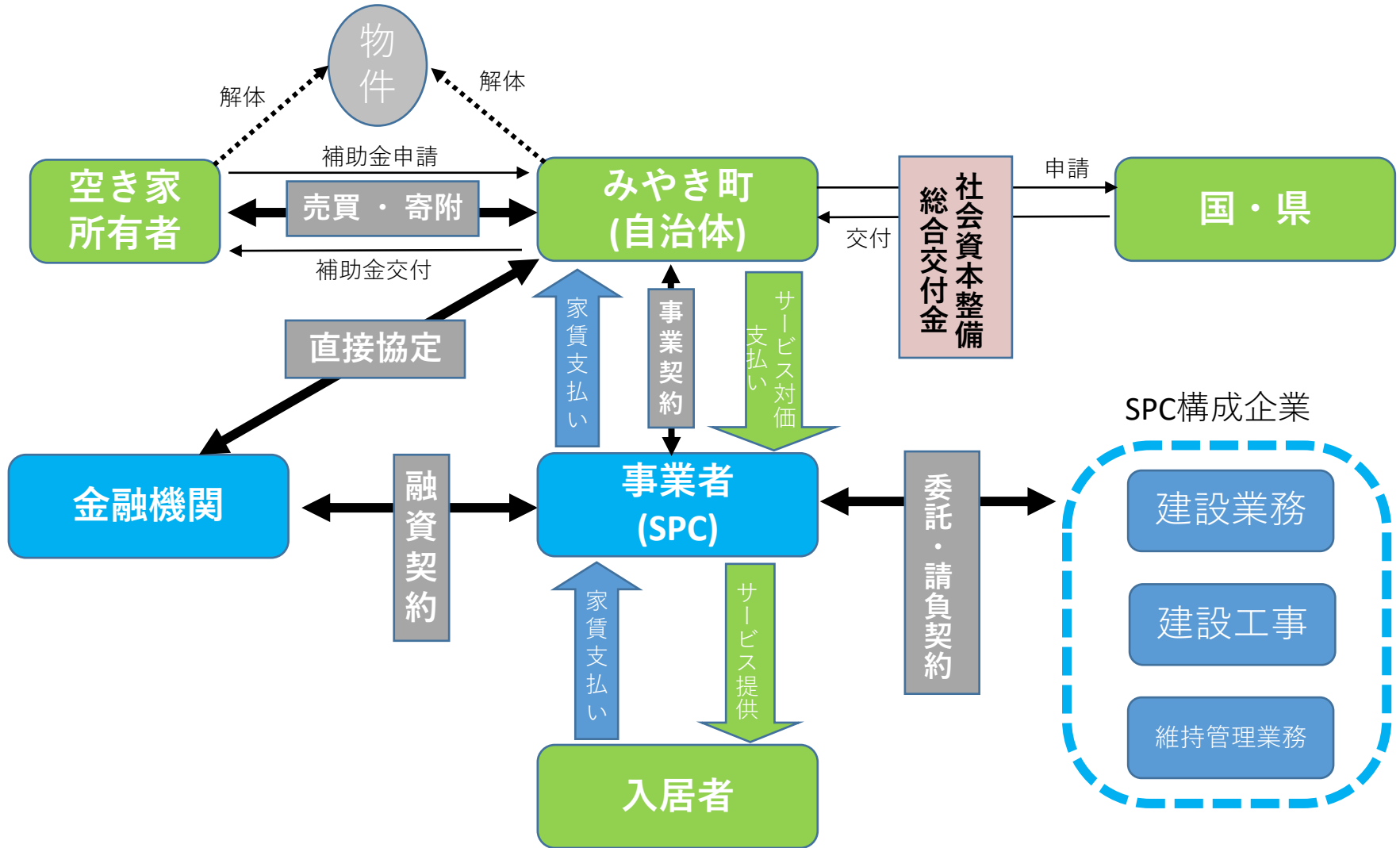


(After)



2. 定住促進の取り組み

◆戸建て定住促進住宅の事業スキーム



3. その他の取り組み

◆平成24年9月 “子育て支援のまち” 宣言

子どもの医療費助成

18才までの子どもの
医療費を助成
(平成27年度～)

学校給食費無料化

小中学校の給食費を
完全無料化
(平成30年度～)

出生祝い金

次世代を担う赤ちゃんの出生を祝福し、子育て支援を目的として祝い金を給付

出産・育児のサポート

産前産後ケアとしてNPO法人が24時間体制でサポート
(平成27年度～)

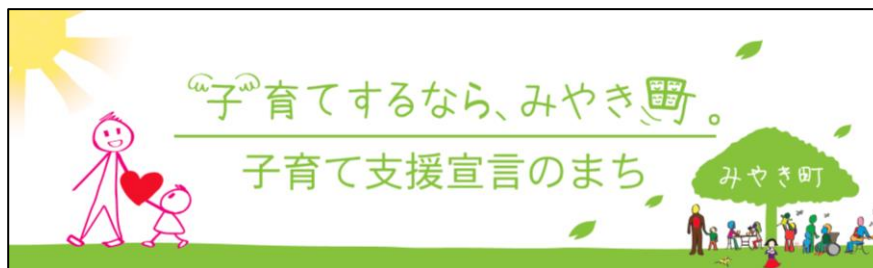
ICT教育の導入

小中学校すべての教室に電子黒板を設置
1人1台タブレット端末や学習支援システムを貸与

通学支援バス

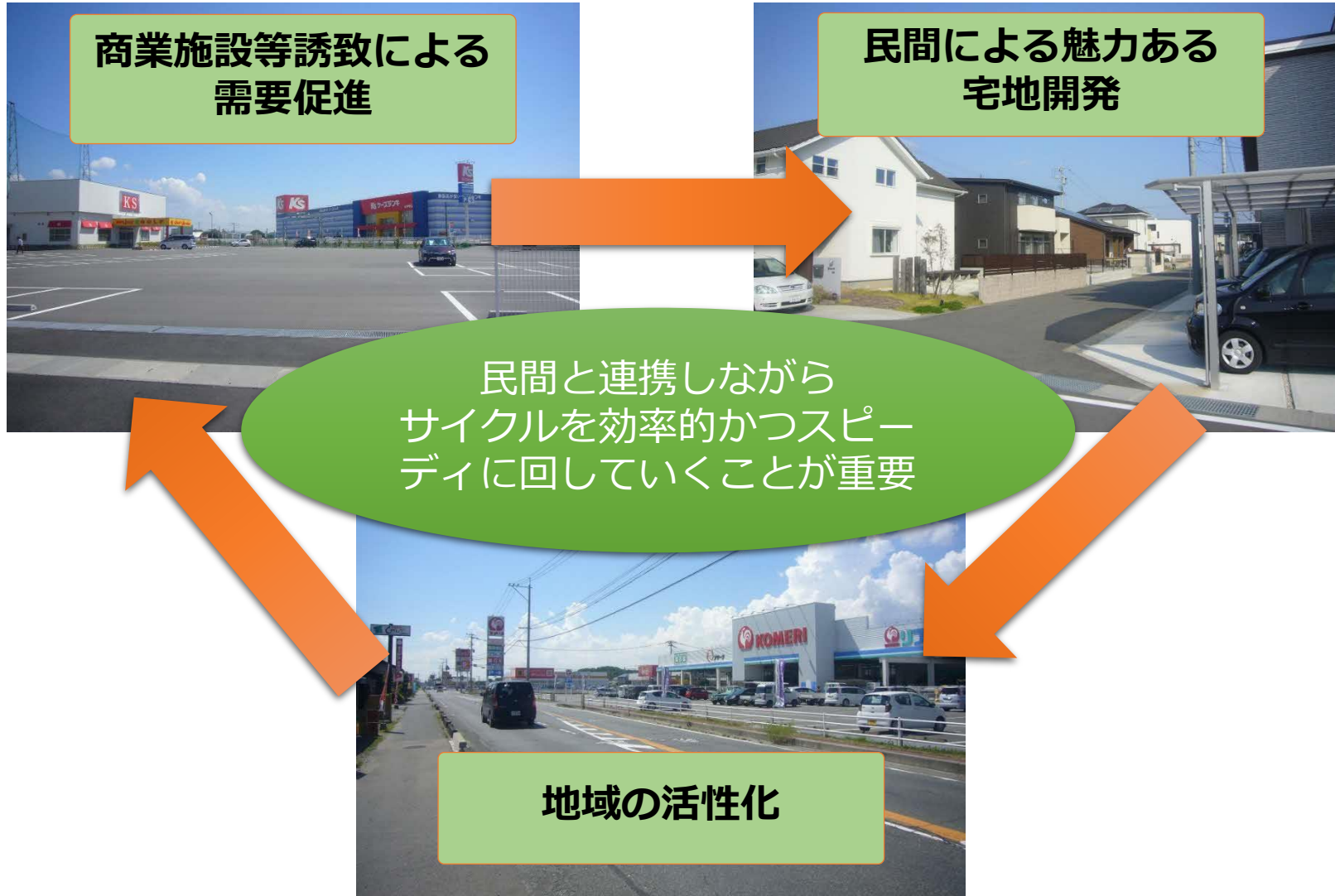
通学の安全確保、進路の選択肢の拡大のため、通学支援バスの運行を開始
(平成27年度～)

「子育てするなら、みやき町」をスローガンに積極的に子育て支援策を実施

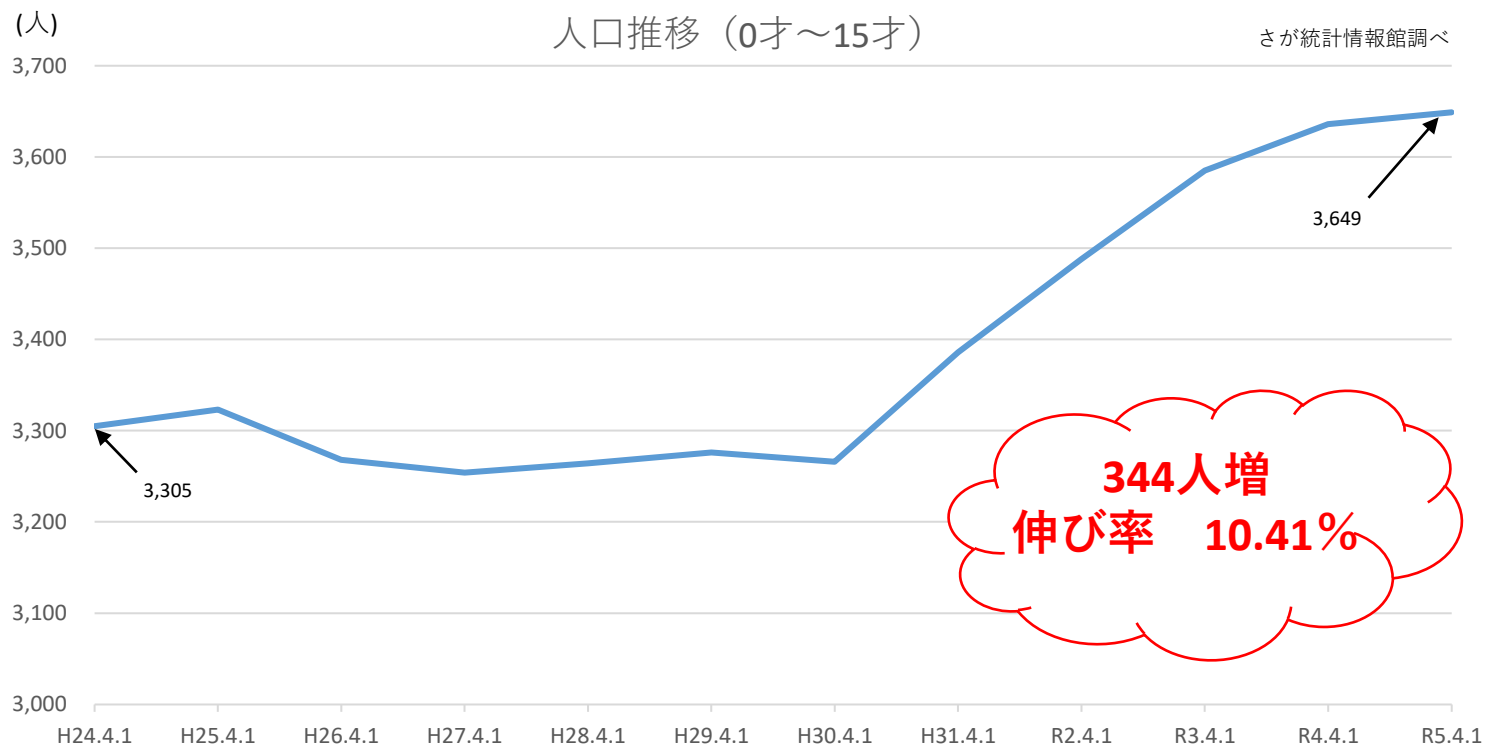


3. その他の取り組み

◆公民連携による定住促進



4. 定住対策事業の成果



◆15才以下の人口推移

3,305人(H24.4.1)



3,649人(R5.4.1)

子育て世帯が着実に増加！！

5. 他のPFI事業

◆市村清記念メディカルコミュニティセンター【BT方式】

- 統合医療を核とした「**健幸長寿**」の拠点施設
- 健康へのアプローチを図り、子どもから高齢者まですべての町民の心と体の健康づくりを目的として設置
- PFI(BT)方式により、民間事業者の知見・経験による創意工夫を積極的に導入
- 地域の活性化を図るため週末はマルシェ等のイベントを積極的に開催し、町民のみではなく、町外からも多くの方にご来場いただいています！



5. 他のPFI事業

◆多目的人工芝グラウンド及び調整池整備事業【BT方式】

○令和2年1月 女子サッカーのまち 宣言

○元なでしこジャパンの海堀 あゆみさんが
令和2年4月から町のスポーツ政策ディレクターに就任

○みやき町を拠点として活動する
女子サッカーチームの練習拠点
とスポーツを通じた関係人口の
創出による地域の活性化を目的
として整備予定

○併せて近年の豪雨による地域の
冠水被害の軽減につながる見込
みがあることから、PFI(BT)
方式により、民間のアイデアを
採用予定

「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2022」
を室伏スポーツ庁長官から受賞しました！



ご清聴ありがとうございました。

